## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006年2月10日作成)

		(2000 平 2 万 10 日 17)及/
小委員会名	住環境小委員会	<b>主 査 名</b> :高見沢実 <b>就任年月</b> :2005年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名:鳴海邦碩 主 査 名:
設置期間	2005年 4月 ~ 2009年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	日本の市街地・住環境のビジョンに関する総合的研究を、国際的視点や実践的視点も踏まえて行う 2005 年度:市街地・住環境の空間性能についての分析 2006 年度:市街地・住環境にたいする居住者評価の把握 2007 年度:あるべき市街地・住環境の経済性・実現可能性・実現方法 2008 年度:市街地・住環境の自律的管理運営、システムの開発。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:有 高見沢実(横浜国立大学) 斎藤広子(明海大学) 平山洋介(神戸大学) 有賀 隆(名古屋大学) 清水 肇 (琉球大学) 間野 博 (広島女子大) 児玉善郎(日本福祉大学) 木瀬晴也(都市再生機構) 小場瀬令二 (筑波大学) 真野洋介(東京工業大学) 窪田亜矢 (工学院大学) 坂井文(横浜国立大学) 野澤千絵(東京大学) 江川直樹(関西大学) 岡絵里子 (大阪大学)	
設置 WG (WG 名:目的)	郊外居住地研究 WG (高度成長期に形成された郊外居住地の現在の変容状況を、とりまとめることを作業課題とするものである)	
2005 年度予算	200,000       円         ホームページ公開の有無: 小委員会専用の IP は無し 委員会 HP アドレス: http://news-sv. ai j. or. jp/toshi/s0/	

項目	自己評価	
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	無し	
講習会	無し	
催 し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	1. 「英国アーバンルネッサンス政策にみる住環境整備」 2月23日開催予定 (資料名)同上の予定 2. 「日・韓両国における住環境の課題と新たな取り組み」 3月29日開催予定 (資料名)同上の予定	
大会研究集会	無し	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	_	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1.4年間の活動を見据えたスタート年度のため実現できない要素が多かった。 2.逆に、海外の研究者や実務家との国際的交流・研究活動ができ大きな成果。	
委員会活動の問題点 ・課題	1. 活動計画の再構成が必要 2. 活動資金を探すことが必要	

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。